

鯨城会 第36回公開講演会 「動物園をもっと楽しもう !!」

……獣医の動物園長さんが語る 東山動物園 80年の歴史、
楽しく変わるこれからの動物園……

11月27日(月)、鯨城学園 5階ホールに東山動物園園長の黒邊雅実様を特別講師としてお招きし、表題のテーマで講演していただきました。

絶大な人気の動物園とあって、沢山の観衆(約500名弱)が集まり、責任者としての苦勞話や、とっておきの裏話などに興味津々、楽しい講演会となりました。



全国的に有名なイケメンゴリラ「シャバーニ」と、その一家の生活ぶりを中心に話は進められました。

中でも赤ちゃんゴリラ「アニー」の人工飼育について、更にその「アニー」を野生に戻すため、飼育員たちは様々な工夫と苦闘の連続だったとの話に大変感銘を受けました。



上：「シャバーニ」の雄姿
「イケメン」であることは有名だが、同時に「イクメン」ぶりも発揮しているとのこと。



左：「キヨマサ」・・・「アニー」とは腹違いの兄弟で7か月のお兄さん

右：「アニー」・・・母親「アイ」の育児放棄のため人の手で育てられた。人工飼育の場合、野生に戻すことは大変困難とされていたそうですが、飼育員達の努力が実り、今では写真のように兄「キヨマサ」といつも仲良く遊んでいます。



今では、父「シャバーニ」、母「アイ」、姉(名前?)と こども2人(頭か?)の一家5人で、仲良く楽しく暮らしているのだそうです。

